

令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）事業評価シート

事業2	麒麟のまち圏域の魅力アップによる持続可能な圏域活性化事業
-----	------------------------------

①基本事項

事業タイプ	横展開タイプ	事業分野	まちづくり	実施期間	R4年度～R6年度
-------	--------	------	-------	------	-----------

②事業概要

麒麟のまち圏域の地方創生に向けて、地域の課題解決に取り組む人材育成に取り組むとともに、地域資源の魅力向上やエリアプロモーションを行い、まちの魅力アップを図り、地域への愛着度を高め、住む人・来る人に選ばれるまちづくりに取り組む。また、麒麟のまち全体で、観光消費額向上に戦略的に取り組み、圏域経済の活性化を図って稼ぐ地域を創出する。加えて、圏域人口の維持・増加を図るため、持続的な人材確保に向けて、圏域一体となった移住促進と若者定住を進める。

③令和6年度実施事業

事業番号	事業名	概要	主な実績	担当部（局）課等
				実施事業を含む予算中事業名
1	まちの魅力アップ事業	<p>(1) とっとりふるさとリーダーアカデミー事業（まちづくりのための人材育成） 平成23年度より実施した過疎地域等人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」を受講したリーダーを中心に、より専門的・実践的な講座でさらに学んでいただき、具体的な活動を立ち上げるような人材の養成を図るとともに、取組を地域全体に波及させ、地域活性化を目指す。</p>	<p>●とっとりリーダーアカデミーの開催 【講座開催回数】（計10回） ・エリア別地域実践ゼミの開催 4回 ・テーマ別専門ゼミの開催 3回 ・横串連携ゼミの開催 2回 ・麒麟のまち交流ゼミ 1回 ・地域振興アドバイザー対応 令和6年度リーダー認定者15名（累計384人）</p>	<p>市民生活部 地域振興課</p> <hr/> <p>過疎地域振興事業費</p>
		<p>(2) 麒麟のまち圏域エリアプロモーション推進事業 麒麟のまち圏域の魅力が伝わる場所やお気に入りの場所などの写真をInstagramに投稿してもらおう募集型キャンペーンをとおして、圏域内周遊を促進するとともに、圏域の魅力を様々な角度から発信することで、圏域住民の愛着度・認知度向上や圏域外への魅力発信につなげる。</p>	<p>●作品募集期間：令和6年7月1日～12月27日 ・投稿品数：705点 ●入賞作品等のデータを用いたパンフレットの作成 ・発行部数：3万部 ・配布先：圏域内の小・中・義務教育学校、行政関連施設、文化・観光関連施設、図書館、郵便局、圏域内主要スーパー等</p>	<p>企画推進部 政策企画課</p> <hr/> <p>麒麟のまち創生推進事業費</p>
		<p>(3) まちなか観光推進事業 復元整備が進展する史跡鳥取城跡周辺をはじめとしたまちなか観光の新たな魅力の創出により、観光振興及び滞在型観光の推進を図る。 ①鳥取城跡ライトアップ事業 ②鳥取城跡周辺にぎわいづくり事業</p>	<p>●①鳥取城跡ライトアップ事業 鳥取城跡の石垣及び袋川沿いのライトアップ 期間：3/25～12/1 ●②鳥取城跡周辺にぎわいづくり事業（鳥取市観光コンベンション協会への補助事業） ・鳥取城跡ときめきマルシェの開催：年8回 ・イベントのリサーチと分析： 来場者数25,097人、回答者数：412人、満足度約70%</p>	<p>経済観光部 観光・シオパーク推進課</p>

事業2	麒麟のまち圏域の魅力アップによる持続可能な圏域活性化事業
------------	------------------------------

事業番号	事業名	概要	主な実績	担当部(局)課等
				実施事業を含む予算中事業名
1	まちの魅力アップ事業	(3) まちなか観光推進事業 ③三階櫓AR作成事業 ④まちなか夜間コンテンツ形成事業	●③三階櫓AR作成事業 鳥取城二ノ丸三階櫓ARの運用と機能拡充(音声・眺望ガイド9/27~公開) ●④まちなか夜間コンテンツ形成事業 ・若桜街道商店街での影絵投影及び提灯による照明演出。 (「若桜街道ぶらり影絵さんぽ」R6.8/1~R7.3/16) ・商店街有志による空き店舗を活用した賑わい創出イベントの開催(「出張!まちなかビアフェスタ」9/28)	まちなか観光推進事業費
		(4) 地域の魅力創出事業 鳥取市・岩美町・八頭町が連携し「鳥取すごい!ライド」を開催する。参加者が自転車で巡りながら、豊かな自然や美味しいグルメを楽しむイベントを開催することで周遊観光の取組を推進する。併せて本市の「自転車が走りやすい、走ってみたいまち」というイメージを全国に発信する。	●鳥取市・岩美町・八頭町エリアを自転車であぐり、豊かな自然景観やグルメを楽しむ周遊観光イベント「鳥取すごい!ライド2024」を令和6年9月29日に開催した。 当日参加者464名(ゲスト・サポートライダー33名含む)	市民生活部 地域振興課 地域の魅力創出事業費
2	広域観光推進事業	(1) DMO運営支援 地域連携DMO(麒麟のまち観光局)の運営を支援し、鳥取県東部・兵庫県北但西部1市6町への誘客や周遊促進に取り組み、観光消費の拡大を目指す。	●部長代理、常勤専務理事、事務局次長、事業部長、スタッフ3名の体制。 令和6年度は、大阪・関西万博の開催を契機とするインバウンド需要の獲得のため、ツアーオペレーション機能の構築や、商品開発、地元事業者を巻き込んだ販売体制強化などに取り組んだ。	経済観光部 観光・ジオパーク推進課 広域観光開拓・推進事業費
		(2) 周遊促進事業 観光DXシステムである圏域ファンサイト「このへん共和国」の運用と周遊促進キャンペーンを含む各種事業の展開及びメールマガジンによる情報発信の充実を図った。 (3) 流通整備事業 大阪・関西万博の開催等を見据えたインバウンド需要獲得に向けて「ジオパーク」や「ローカル鉄道」をテーマとした広域周遊ルートの造成や旅行商品販売環境の整備を図った。 (4) マーケティング事業 圏域を訪れる観光客向けに独自のWEBアンケート調査を実施し、観光消費額や旅行満足度等の推移を把握することで戦略的な観光振興を図った。	●周遊促進事業 会員数：9,981人、参加店舗数：200店 ①入会促進キャンペーン1,464人参加 ②スタンプラリー型周遊促進キャンペーン2,149人参加 ③目的型キャンペーン682人参加 ●流通整備事業 ①3DMO連携山陰海岸ジオパークをテーマとしたルート造成等 ②ローカル鉄道をテーマとしたルート造成等 ③インバウンド受入環境整備としてプロモーションツールの作成とJTRwebによる販売強化実施 ●マーケティング事業 令和6年度総回答件数：2,673件	経済観光部 観光・ジオパーク推進課 広域観光開拓・推進事業費

事業2	麒麟のまち圏域の魅力アップによる持続可能な圏域活性化事業
------------	------------------------------

事業番号	事業名	概要	主な実績	担当部(局)課等
				実施事業を含む予算中事業名
3	圏域人口対策事業	(1) 移住定住相談会への出展(現地・オンライン) ふるさと回帰支援センター主催の全国規模の移住相談会への合同出展を2回実施し、圏域市町への移住促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ●ふるさと回帰フェアへの合同出展 おいでや!いなか暮らしフェア2024(大阪府)への出展。圏域で延べ61組79名来場 ●ふるさと回帰フェア(東京都)への出展。圏域で延べ44組67名来場 ●鳥取市への移住促進パンフレットやお試し定住体験住宅のリーフレット作成 ・移住定住相談会やその後の相談対応の際に活用するリーフレットを作成。 	市民生活部 地域振興課 人材誘致・定住促進対策事業費
		(6) 移住相談会へのブース出展 移住相談会に出展し、圏域の魅力を発信、移住相談を実施することにより、圏域への移住定住の促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ●県Big相談会への出展(東京)延べ16組18名来場(大阪)延べ5組7名来場 ●中四国フェアへの出展延べ10組11名来場 	市民生活部 地域振興課 人材誘致・定住促進対策事業費
		(2) 若者定住に向けた婚活支援事業 麒麟のまち婚活サポートセンターの運営により、婚活イベントの開催やフォローアップをすることで出会いから成婚までのサポートを行い、若者世代の定住を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント実施件数70件 ・イベント参加者数820人 ・カップル成立数77組 ・会員同士の成婚報告数4組 ・会員以外との成婚報告者数14人 	企画推進部 政策企画課 若者定住促進事業費
		(3) 鳥取市・麒麟のまち圏域魅力発見支援事業 本市に所在する大学または専門学校が、学生を対象に実施する麒麟のまち圏域の企業への就職促進活動や魅力発見活動を支援し、若者定住につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> ●学生が麒麟のまち圏域内に住み続けたいと思えるような魅力を発見するための事業への補助2件 ●学生の麒麟のまち圏域内への就職を促進する事業及び学生が麒麟のまち圏域内に住み続けたいと思えるような魅力を発見するための事業への補助2件 	企画推進部 政策企画課 鳥取市・麒麟のまち圏域魅力発見支援事業費

④事業費について			
総事業費		85,294,764	円
財源内訳	地方創生推進交付金(国補助金)	36,401,581	円
	その他の特定財源	0	円
	一般財源	48,893,183	円

事業2	麒麟のまち圏域の魅力アップによる持続可能な圏域活性化事業
-----	------------------------------

⑤重要業績評価指標 (KPI)

指標1	指標名	アカデミー参加者による地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数 (人/年度)				
	関連する事業番号	1		担当部(局)・課等		市民生活部 地域振興課
		基準値 R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
	目標値	—	5	5	5	
	実績値	292	27	26	15	
	達成率		540.0%	520.0%	300.0%	
指標2	指標名	圏域の観光消費額 (円/年度)				
	関連する事業番号	1・2		担当部(局)・課等		経済観光部 観光・ジオパーク推進課
		基準値 R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
	目標値	—	29,670	34,121	39,239	
	実績値	25,800	26,570	26,480	28,487	
	達成率		89.6%	77.6%	72.6%	
指標3	指標名	鳥取市の延べ宿泊者数 (人/年度)				
	関連する事業番号	1・2		担当部(局)・課等		経済観光部 観光・ジオパーク推進課
		基準値 R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
	目標値	—	294,964	295,964	296,964	
	実績値	293,964	288,010	311,952	334,628	
	達成率		97.6%	105.4%	112.7%	
指標4	指標名	麒麟のまち圏域への移住者数 (人/年度)				
	関連する事業番号	3		担当部(局)・課等		市民生活部 地域振興課
		基準値 R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	
	目標値	—	713	737	771	
	実績値	699	723	750	782	
	達成率		101.4%	101.8%	101.4%	
内部評価		<p>内部評価基準</p> <p>①地方創生に非常に効果的であった 全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合</p> <p>②地方創生に相当程度効果があった 一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合</p> <p>③地方創生に効果があった KPIの達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組みが前進・改善したとみなせる場合</p> <p>④地方創生に対して効果がなかった KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合</p> <p>⑤評価対象外 事業を実施しなかった場合</p>				
②						

事業2	麒麟のまち圏域の魅力アップによる持続可能な圏域活性化事業
-----	------------------------------

⑥今後の方針について

事業番号1	<p>市内や市街地・麒麟のまち連携地域というそれぞれの地域の垣根を超えて住民同士の交流を進め、活動者や活動団体・グループが一緒になって協力し協働することで地域が元気になっていくような活気のあるゼミを実施する。「鳥取すごい！ライド2025」は、令和7年10月19日に開催予定。</p> <p>麒麟のまちエリアプロモーションについては、令和7年度は、麒麟のまち圏域において、各市町に所在する様々な“聖地”を巡るフォトラリーを開催し、圏域住民や観光客等に各聖地や周辺地域を訪れてもらうことで、圏域内周遊を促進するとともに、圏域のまだ知られていない魅力などを発信することで、圏域住民の愛着度・認知度向上や圏域外への魅力発信につなげる。</p> <p>主に、復元整備の進む鳥取城跡の石垣ライトアップ事業と定期的な賑わい創出イベントの実施により「まちなか観光」の進展を図る中、城跡に連なる若桜街道商店街での夜間照明演出の取組は2年目を迎え、当該取組に合わせて、観手経営者の有志団体による空き店舗を活用した賑わいイベントが開催された。また、鳥取商工会議所が策定する「とっとり観光ビジョン」では鳥取砂丘と結び重要なスポットとして「鳥取城跡」と「中心市街地」が挙げられた。引き続き、民間の自発的な観光振興の取組を誘発できる事業展開を図る。</p>
事業番号2	<p>地域連携DMO「麒麟のまち観光局」の運営支援の継続による観光DX化の促進と戦略的な観光振興策の展開、及び観光消費を高めるための販売力強化等を行うことで、さらなる圏域の観光振興を図る。</p>
事業番号3	<p>移住・若者定住については、これまでに引き続き、全国規模の相談会に圏域で連携して出展することで、移住希望者のニーズ把握や移住者の増加につなげていきたい。</p> <p>婚活支援事業としては、昨年度に引き続き、婚活アドバイザーに本事業アドバイザーに就任いただき事業のブラッシュアップを図る。また、引き続き会員へのフォローアップを充実させるとともに、従来の婚活イベント等に加え、会員が定期的に活動する機会を提供し、会員同士の交流を図るなど、カップル成立から交際、さらには成婚につなげられるよう取り組む。</p> <p>また、就職を理由とする若者の県外への流出が続いているため、市内の大学や専門学校が、学生を対象に実施する麒麟のまち圏域の企業等への就職促進活動や魅力発見活動の支援を継続し、若者定住につなげていく。</p>

⑦総合企画委員評価（外部評価）

外部評価	<p>外部評価基準</p> <p>①KPI達成に有効であった</p> <p>②KPI達成にある程度有効であった</p> <p>③KPI達成にあまり有効とは言えない</p> <p>④KPI達成に有効とは言えない</p>
②	

意見等 No.	事業番号	ご意見・ご質問等の内容	担当課回答	担当課
1	1	<p>(4) 自転車だけでなくマラソンやウォーキングでもエリア周遊をテーマにした催しに可能性を感じる。</p> <p>圏域内で行われる各大会すべてに参加した場合の特典設定などで既存イベントを使って繋がりをつくることも検討できる。</p>	<p>本事業は、住民団体等で組織される鳥取すごい！ライド実行委員会の圏域での取組を支援しているところですが、麒麟のまち圏域では、ほかに「麒麟のまち交流スポーツ」として、大会事業各市町または圏域内市町間で行っているスポーツ大会を、圏域全体に参加対象を広げることにより、スポーツを通じた地域間の交流が図られるよう進めているところです。</p>	地域振興課
2	1	<p>鳥取城周辺の整備で観光振興が図られていますが、鳥取駅前周辺があまりにもさびしいです。他の町の駅前周辺はどうでしょうか。JRやバスなど公共交通機関の発着点の魅力アップを図ってほしい。</p>	<p>本市では、県東部圏域の玄関口である鳥取駅周辺エリアの再生を図るため、令和6年6月に、駅周辺再整備に関する整備方針や整備イメージをまとめた「鳥取駅周辺再生基本計画」を策定しました。</p> <p>本計画では、交通ターミナルや複合施設、広場などを整備し、公共交通の利便性向上や、魅力的な賑わい拠点創出を目指しており、現在、再整備に関する詳細な内容を示す「整備計画」策定に向け、官民連携して検討を進めているところです。</p>	まちなか未来創造課

事業2	麒麟のまち圏域の魅力アップによる持続可能な圏域活性化事業
-----	------------------------------

意見等 No.	事業番号	ご意見・ご質問等の内容	担当課回答	担当課
3	2	アカデミー修了生の継続的な活動支援や、成果の地域還元を可視化する仕組みづくりができればと思います。	アカデミー修了生は、地域のリーダーに認定された後も、アカデミーが開催するゼミ等に継続的に参加され、地域活性化に向けて他の団体等との連携を深められるなど活動の幅を広げておられます。 また、具体的な活動をされる場合には、「鳥取市輝く中山間地域創出事業補助金」など関連する補助金の紹介も行っています。今後はその取組を広く住民に知っていただくために、市としても各種媒体を通じて周知していきます。	地域振興課
4	3	(2) 若者定住に向けた婚活支援事業「麒麟のまち婚活サポートセンターの運営」とありますが、その設置場所も含めて内容がわかりません。	「麒麟のまち婚活サポートセンター」は、運営を委託する株式会社エムアンドエムドットコーに事務局を設置しています。20歳以上の独身の方で、麒麟のまち圏域に在任・勤務されている方または移住を検討されている方を対象に会員を募集し、出会いの機会の創出として婚活イベントの開催や成婚につながるようなサポート（会員のフォローアップや相談業務など）を行っています。	政策企画課
5	3	(2) しっかりと結果につながっている。婚活というワードを使わない気軽な出会い創出のイベントも含め、回数を増やしたい。場合によりけりだが社内結婚を歓迎する動きを企業に働きかけるなども。	婚活サポートセンターでは、婚活イベントや相談会などを月に4～5回開催しております。また、令和5年度から開始した「サークル活動」では、「婚活」という言葉を使用せず、マッチングを行わないイベントとして、共通の話題や活動を通し気軽に参加・交流していただける内容となっております。 いただいたご意見も参考に、引き続き、結婚を希望される男女が参加しやすい出会いの場の創出につながる取り組みを研究するとともに、圏域の結婚機運の醸成・若者の定住促進に努めてまいります。	政策企画課
6	3	(3) 地元（圏域内）就職の特設ページなどを製作してもらうなど、マイナビやリクルートなどの就職情報サービスを提供する企業との連携を検討。	本市では、学生の地元就職に向けた取組として、「鳥取市・麒麟のまち圏域魅力発見支援事業」のほか、株式会社マイナビに委託し、企業の経営者や人事担当者に向けて、学生の動向等を学び、採用活動や人材育成にいかすためのセミナーを開催しています。 今後も、教育機関や経済団体等の関係者と連携しながら、市内の学生が地元で就職したいと思えるような情報発信や取組について研究してまいります。	政策企画課
7	3	若者の婚活支援に向けて、出会いの場を増やすような機会を多く作り出してください。地域に、おせっかいおばさん（結婚推進員）とかを選出されてはどうでしょうか。	麒麟のまち婚活サポートセンターでは、婚活イベントや相談会などを月に4～5回実施しております。また、毎年実施している会員アンケートからニーズを把握し、年代を限定するなど若い世代が参加しやすいイベントについてもブラッシュアップしながら行っているところです。引き続き、いただいたご意見も参考にしながら、若者の出会いの場を創出するとともに、若者の結婚の希望が叶えられる支援や取組を研究してまいります。	政策企画課

事業2	麒麟のまち圏域の魅力アップによる持続可能な圏域活性化事業
-----	------------------------------

意見等 No.	事業番号	ご意見・ご質問等の内容	担当課回答	担当課
8	全体	<p>「まちなか観光推進事業」や「麒麟のまちエリアプロモーション」など、地域の魅力を高めるための施策が数多く挙げられていますが、実際の成果を示す具体的なデータが不足しており、どの程度効果があったのか、また改善が必要な点はどこかという部分が不明瞭です。</p>	<p>「まちなか観光推進事業」では、イベントの来場者数やアンケートによる満足度をはじめ、各種の成果を数値により把握しています。</p> <p>現状では、鳥取城跡をはじめとするまちなかエリア一帯の観光拠点化に向けた賑わいイベントの実施等は、行政からの補助金に頼る形になっていることから、より自立的なイベントとして自走していくための仕組みづくり等を関係団体と検討していく必要があると考えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> 鳥取城跡周辺にぎわいづくり事業 マルシェイベント年8回開催 総来場者数25,097人 イベント満足度約70% 三階櫓AR作成事業 年間総表示回数：17,840回（月平均1,487回） 年間利用ユーザー数：4,836人（月平均403人） まちなか夜間コンテンツ形成事業 9/28開催イベント集客数：約1,000名 空き店舗活用：6店舗（全体出店数19店舗） 	観光・ジオパーク推進課
			<p>麒麟のまち圏域の魅力が伝わる場所やお気に入りの場所などの写真をInstagramに投稿してもらう募集型キャンペーンを行った「麒麟のまちエリアプロモーション」では、応募作品数が705点あり、1つの作品へのいいねの数が1,000件を超えるものもあったことから、多くの方に様々な角度からの圏域の魅力を知るきっかけを作ることが出来たと考えております。引き続き、圏域住民の愛着度・認知度向上や圏域外への魅力発信につなげる取組を進めてまいります。</p>	政策企画課
9	全体	<p>観光振興に関して、地元商店街や若手経営者による賑わいイベントが実施されているものの、その影響がどれだけ地域経済や観光消費に結びついているか、また来訪者や住民の反応についてのデータ分析や評価が欠けている点が懸念されます。特に、「民間の自発的な観光振興」という部分に依存しているのはリスクが大きく、自治体主導での持続可能な仕組み作りが必要ではないでしょうか？</p>	<p>地元商店街の若手経営者を中心とする賑わいイベントは、令和6年度が初めての開催であり、本年も官民が連携し、地域経済や観光振興に寄与するイベントの企画等を試行錯誤を重ねながら検討しているところです。</p> <p>引き続き、財源の確保や運営体制等の仕組みづくり、イベントの満足度など、成果についての効果検証等も取り入れながら、地元の皆さんが見据える将来的な自走が実現できるよう、市としても伴走・連携していきたいと考えています。</p>	観光・ジオパーク推進課

事業2	麒麟のまち圏域の魅力アップによる持続可能な圏域活性化事業
-----	------------------------------

意見等 No.	事業 番号	ご意見・ご質問等の内容	担当課回答	担当課
10	全体	<p>移住・若者定住施策に関して、全国規模の相談会への出展やイベント開催は良い取組ですが、それが実際にどれほど移住者数の増加に貢献しているのか、数値的な成果が示されていません。さらに、就職や生活基盤の充実に向けた具体的な施策（例えば住居や教育面の支援）もあまり触れられておらず、定住後のフォローアップが十分に行われているか疑問です。</p>	<p>麒麟のまちで参加している全国規模の相談会については、住まいや仕事、生活環境など、希望内容により連携して相談対応を行い、自治体を超えて相談対応できることから単独で参加する相談会より、圏域全体での移住者の増加に貢献できていると考えています。</p> <p>相談会での対応からその後の対応については各市町で行うこととなりますが、本市では、専任の移住定住選任相談員を配置しており、教育や福祉の関係部署など必要に応じておつなぎするとともに、県立ハローワーク、宅地建物取引業協会や地域団体とも密に連携しながら仕事や住居などの相談にも対応しています。</p> <p>また、定住後のフォローアップとしては、平成28年に「鳥取市移住・交流情報ガーデン」を開設し、移住者交流会の開催や相談会など移住後の定住支援にも力を入れており、相談員からの連絡や各種情報の提供など、移住後にも繋がりをもつ機会を設けています。</p> <p>相談会は移住を検討するきっかけ作りであり、実際の移住までは時間がかかる方が多いため、数値的な成果として図るのは難しいと考えております。</p>	地域振興課
感想等 No.	事業 番号	ご感想等の内容		担当課
1	全体	<p>婚活支援事業について、参加者数やカップル成立数は記載されていますが、成婚後の定住率や長期的な成果がどのように追跡され、改善されているのかが見えてこない点が課題です。再度検討すべき点としては、これらの事業が本当に地域活性化や人口定住に直結しているかどうかを明確にし、その効果を測定するための指標を設けるべきです。</p>		政策企画課